

一音の余韻まで宿る音楽「この地上で最も才能あるギタリストの一人」(ワシントン・ポスト紙)

マルシン・ディラ

Marcin Dylla Guitar Recital

ギター・リサイタル



Program (演奏予定曲目)

ジョアン・マネン：幻想ソナタOp.22

Joan Manén: Fantasia - Sonata Op.22

ホアキン・トゥリーナ：ソナタOp.61

Joaquín Turina: Sonata Op.61

… 休憩 …

J.S. バッハ：シャコンヌ(無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番BWV1004より)

Johann Sebastian Bach: Chaconne BWV1004

マヌエル・ボンセ：「スペインのフォリア」による変奏曲とフーガ

Manuel María Ponce Cuéllar: Variations sur "Folia de España" et Fugue

* 曲目は変更の可能性がございます。あらかじめご承知おきください。

2027年 2月28日[日] 14:00開演 (13:30開場) 三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀6-12-14

チケット発売日

マークル会員 2026年10月1日[木] / 一般 10月6日[火]

料金(全席指定)

マークル会員 S席 3,150円・A席 2,250円 / 一般 S席 3,500円・A席 2,500円

O-70 (70歳以上/A席限定) 2,250円 / U-23 (23歳以下/A席限定) 2,000円

* U-23ご利用の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いします。

* 風のホールは2階席へのエレベーターがございません。階段でのご案内となります。

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター * 発売初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約 チケットカウンター 0422-47-5122 (10:00-19:00/月曜休館・月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket/> * 事前登録(無料)が必要となります。* 携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

●イープラス <https://eplus.jp>

主催・お問い合わせ

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 0422-47-5122



公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

マルシン・ディラ——クラシック・ギターの系譜を紡ぐ、深遠なる響き



©Lukasz Rajchert

マルシン・ディラ (ギター)

Marcin Dylla Guitar Recital

2024年9月の三鷹での初登場公演で好評を博したマルシン・ディラが、待望の再登場を果たします。数々の国際ギターコンクールで優勝を重ね、世界の第一線で活躍を続けるクラシック・ギタリストです。

ディラの演奏は、卓越した技巧を備えながらも、それを誇示することなく、作品の内側に宿る詩情や構造美を丁寧に描き出す音楽性に大きな魅力があります。極めてクリアで雑味のない音色、丸みを帯びた柔らかく豊かな響き、そして高音域においても澄み切った美しさを保つその音は、一音一音の輪郭を鮮やかに浮かび上がらせながらも決して硬質にはならず、自然な音楽の流れを生み出します。静寂や余韻までも音楽として感じさせる深い集中力と、透明感と構築性が高い次元で共存するその演奏は、聴く者を独自の音楽世界へと誘います。また、前回来日前のメールインタビューでは、自身の演奏について「ロジカルでありたい」と語り、作品の分析と理解を重視しながら音楽を構築していく姿勢を明らかにしています。緻密な思考に裏打ちされた演奏だからこそ、豊かな感情表現が自然な説得力をもって響くのでしょう。

今回予定されているプログラムでは、スペイン音楽とクラシック・ギターの歴史を結ぶ作品を中心に、20世紀クラシック・ギターの礎を築き、レパートリーの拡充に尽力したアンドレス・セゴビアと深い関わりを持つ作曲家たちの作品が取り上げられます。J.S. バッハの《シャコンヌ》から、トゥリーナ、マネン、ボンセによる20世紀の作品まで、本公演ではギターが独奏楽器として大きく発展し、多彩な表現の可能性を獲得していった歩みを物語っています。形式美と精神性を兼ね備えた名作を通して、クラシック・ギターという楽器が育んできた豊かな芸術世界を存分に味わうことのできる、意欲的なプログラムです。

約2年半ぶりとなる三鷹でのリサイタル。クラシック・ギターをはじめ、リュートやチェンバロなど、繊細な音色と豊かな余韻をもつ楽器の魅力が美しく引き立つホールの響きの中で、世界的名手マルシン・ディラが紡ぐ珠玉の音楽を、どうぞご堪能ください。

ワシントン・ポスト紙が「この地上で最も才能あるギタリストの一人」と激賞。近現代のギターの歴史に一大旋風を巻き起こしている稀有な存在。

1996年から2007年までの間に、難関と言われるロサンゼルスGFA国際含む19もの国際ギターコンクールで優勝。北米、メキシコ、カナダで2008-09シーズンに50回以上のコンサートを開催。「ヴァヴェル城の夕暮れ」と題したDVDは2010年にフレデリック賞のソロ・クラシック・ギター部門の年間アルバム賞にノミネートされた。2016年にはアムステルダム・コンセルトヘボウにデビューし、サンフランシスコ音楽院に客員教授として招かれた。同年はメキシコ、チリ、日本、台湾、カーネギーホールデビューを含む2ヶ月の北米ツアー、ヨーロッパではウィーン・コンツェルトハウス、コブレンツ国際ギターフェスティバルにも出演。そのほか毎年定期的に大きな音楽祭に出演している。クリスチャン・アルミンク指揮ワルシャワ・フィル、ペーカース・フィールド響、バップアロー・フィル、RTVE交響楽団、サンクト・ペテルブルク・フィル、トリノ交響楽団、シュトゥットガルト放送響、ブカレストのルーマニア国立

放響、エッセン室内管などとも共演。2006年には伝説の作曲家ホアキン・ロドリーゴの娘であるセリシア・ロドリーゴが、新たに発見されたロドリーゴのギター独奏曲「トッカータ(1933)」の演奏にディラを指名しマドリッドのソフィア王妃芸術センターで初演を果たす。そのほかウィーン・コンツェルトハウス、ウィーン楽友協会、ウィーンのロブコヴィッツ宮、サンクト・ペテルブルク・フィルハーモニー、バップアローのクラインハンス・ミュージックホールをはじめ、ヨーロッパや北米のほぼ全ての著名なギター音楽祭に出演している。

1976年ポーランドのホジュフ生まれ。最初のレッスンはルダ・シロンスカの音楽院で受け、1995年から2000年までの間にオスカー・ギリア、ソーニャ・ブルンバウアー、カルロ・マルキオーネにパーゼル、フライブルク、マーストリヒトなどで師事した。現在カトヴィツェ音楽院およびヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学(ミュンスター)でギター科の教授として活躍している。

Website <http://www.marcindylla.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/marcindylla/>



@MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式X(旧Twitter)です。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号：〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156
加入者名：三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。
*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。

託児あり

本公演には託児サービスが
ございます。

対象：公演当日1歳～未就学児 定員：10人(要予約)
料金：お子様一人につき500円(当日払い)
お申込み：2027年2月14日(日)までに、お電話
または、右の二次元コードからお申し込みください。
株式会社 明日香 Tel: 0120-165-115
(電話受付：月曜日～金曜日 9:00～17:00)



▲予約フォーム

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。 **MARCL**

*年会費2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみのみ)。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
Tel: 0422-47-5122

JR三鷹駅南口2番バス乗り場から
「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。

*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。*チケットの転売は、いかなる場合にも固くお断りします。
*未就学のお子様は入場できません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。*お車での来館はご遠慮願います。